

# エコアクション21

## 2023年度 環境経営レポート



(活動期間 2023年4月1日～2024年3月31日)

株式会社 ドプコ

発行日 2024年 3月 4日

# も く じ

会社概要	1
環境経営方針	2
環境経営システム組織図	3
環境経営目標とその実績	4
2023年環境経営計画①	5
2024年環境経営計画①	7
環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容	9
環境関連法規の遵守状況	23
代表者による全体評価と見直し結果	24

# 会社概要

## 概要

- 会社名 株式会社 ドプロ
- 所在地 本社 〒739-0443 広島県廿日市市沖塩屋2-10-6  
資材置場〒739-0443 広島県廿日市市沖塩屋4-6323-1
- 代表者名 代表取締役 舟谷 清
- 環境管理責任者 舟谷 優一 TEL 0829 - 54 - 0955
- 設立年月日 昭和 61年 1月 16日
- 事業規模 従業員数 13名  
敷地面積 80m<sup>2</sup>  
売上高 427百万円 (令和5年度)
- 事業内容 土木工事・建築工事・住宅リフォーム工事
- 建設業の許可 広島県知事許可 (特-1) 第19779号  
広島県知事許可 (般-1) 第19779号
- 取引銀行 広島銀行 広島信用金庫
- URL <http://www.dopclifa.co.jp/>



株式会社 ドプロ × LIXIL



# 環境経営方針

## 基本理念

株式会社ドブコは、「今、私たちが地域のために出来ること」を社会的責務と認識し、全事業活動において環境負荷の低減を図り、全社員が一丸となり、自主的・積極的に環境保全活動に取り組めます。

## 行動指針

### ● 日常業務における行動指針

- ① 省エネルギーの推進に努めます。  
(電気 ・ 燃料 ・ CO2 使用量の削減)
- ② 水使用量の削減に努めます。
- ③ 一般廃棄物の削減に努めます。
- ④ グリーン購入の推進に努めます。
- ⑤ 地域貢献 広島県アダプト制度に協力します。
- ⑥ 法令等を厳守します。  
環境法および環境保全に関する条例等を遵守します。

### ● 土木工事 ・ 住宅リフォーム工事における行動指針

#### 土木工事

- ① 土木工事に伴う環境負荷の低減、二酸化炭素の排出量削減に努めます。
- ② 土木工事では環境に配慮した施工をします。

#### 住宅リフォーム工事

- ① お客様のお家のecoリフォームを推進します。  
ライフスタイルコンパスを通じて、お客様の望むイメージと一緒に考えます。

#### 共通

- ① 資源を無駄にしないように材料のロスを出さない（リフューズ）、資源の消費や廃棄物削減（リデュース）、再使用（リユース）、再資源化（リサイクル）を行う4R運動を実施します。

この方針を全社員に、周知し、自ら役割を認識させ環境活動計画を責任を持って推進できるように環境教育に進めます。

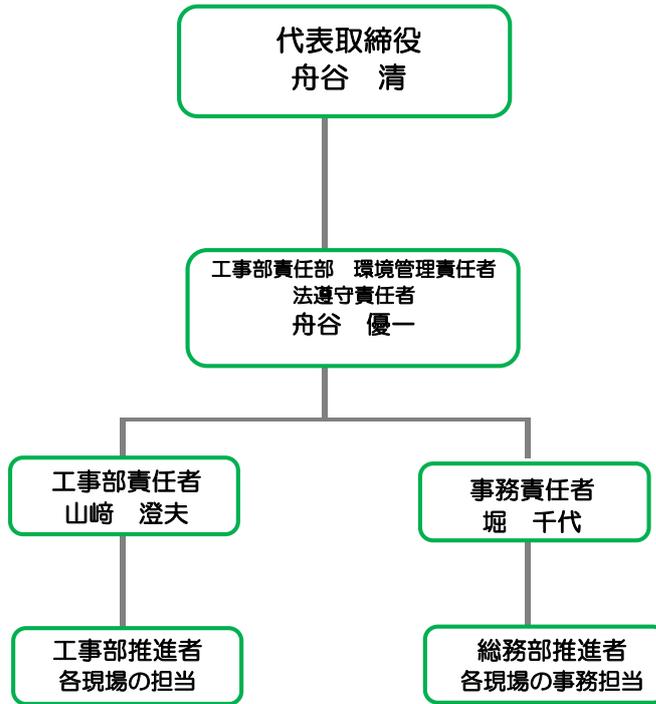
制定日 : 2017年 4月 1日

改定日 : 2017年 10月11日

株式会社 ドブコ

代表取締役 舟谷 清

## 環境経営システム組織図



### 各担当の役割

- 代表取締役  
環境方針を定める、全体の評価・見直し  
人材、資金の用意
- 工事部責任部  
環境管理責任者  
法遵守責任者  
システムの策定、推進の見直し、教育の実施  
環境関連法規の厳守状況の確認  
環境関連法規の厳守状況の確認
- 工事部推進者  
責任者の役割、責任、権限の周知徹底  
取組状況の記録管理 提案書の作成
- 事務責任者  
記録の作成・管理、システム運用上の事務管理
- 工事部推進者 各現場の担当  
新たな取組の提案・推進  
取組状況の記録作成・報告、現場管理
- 総務部推進者 各現場の担当  
新たな取組の提案・推進  
取組状況の記録作成・報告

## 環境経営目標とその実績

### 環境負荷・目標達成状況

※2023年4月～2024年3月の取組み結果

e	単位	場所	2022年度	2023年度				目標達成判定	2024年度		2025年度	
			基準年度	削減率	目標	達成削減率	実績		削減率	目標	削減率	目標
電気使用量の削減	kWh	全体	17,273	現状維持	17,255.73	98.3	16,971.00	○	現状維持	16,971.00	現状維持	16,971.00
ガソリン使用量の削減	ℓ	全体	11,264.39	現状維持	11,253.13	112.0	12,602.00	×	現状維持	12,602.00	現状維持	12,602.00
CO2排出量の削減	kg-CO2	電気	12,039.28	現状維持	12,027.24	98.3	11,828.79	○	現状維持	11,828.79	現状維持	11,828.79
		ガソリン	26,133.38	現状維持	26,107.25	112.0	29,236.64	×	現状維持	29,236.64	現状維持	29,236.64
		全体	38,172.67	現状維持	38,134.49	107.7	41,065.43	×	現状維持	41,065.43	現状維持	41,065.43
水道水の削減	m <sup>3</sup>	全体	575	現状維持	574.43	83.0	477.00	○	現状維持	477.00	現状維持	477.00
一般廃棄物(可燃物)の削減	kg	事務所	1093	現状維持	1,091.91	11.9	129.80	○	現状維持	129.80	現状維持	129.80
一般廃棄物のリサイクル率	%	事務所	100	-	100	-	100	○	-	100	-	100
グリーン購入の推進	品目	事務所	20/46	-	20/46	-	20/46	○	-	20/46	-	20/46
	%	現場	100	-	100	-	100	○	-	100	-	100
地域貢献活動アダプト制度	回	全体	3	-	3	-	3	○	-	3	-	3
環境配慮工事	件	現場	3	-	3	-	3	○	-	3	-	3
4R再利用	%	現場	85	-	85	-	85	○	-	85	-	85
4R再資源化	%	現場	100	-	100	-	100	○	-	100	-	100
ドブコ祭り	回	全体	0	-	1	-	0	×	-	1	-	1

※化学物質の使用量が少ないため環境目標の策定は行わず  
化学物質を適正に管理していることを定期的に確認します。

ガソリン 1Lにつき2.32kg-CO<sub>2</sub>  
電気 1Kwhにつき0.697kg-CO<sub>2</sub>

# 2023年活動計画 ①

## ● 日常業務における行動指針

### 二酸化炭素排出量の削減

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
電気使用量	電気はこまめに消す	0.1%削減	舟谷優一
	複合機は内蔵の人感センサーで必要のない時には自動で消灯し、稼働時間を抑え、無駄な電気代の削減をする		
	社内の照明をLEDに替える		
	エアコンの温度は 夏は28℃ 冬は20℃に設定する		
	エアコン稼働時はフィルター清掃を毎月する		
	エアコン不要な時期はブレーカーは切る クールビズ、ウォームビズの徹底を推進する		

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
ガソリン使用量	燃費向上に直結するメンテナンスの実施 (タイヤの空気圧・エンジンオイル・バッテリー)		
	マ-走行、アイドルストップの推進をする (Eコ-ドライブ教育の徹底)	0.1%削減	松尾浩
	自主点検の実施を推進する		
	個人別使用量の管理をする		

### 水使用量の削減

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
節水	水道蛇口の漏水確認 (メーター器を確認) をする	0.1%削減	堀千代

### 一般廃棄物の削減

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
一般廃棄物量	コピー用紙の裏紙活用、封筒の再利用、コーヒー豆やお茶など (入りかす) は畑の肥料	0.1%削減	舟谷優一
リサイクル率	段ボール、新聞雑誌等の古紙リサイクル	100%	舟谷優一

### グリーン購入率

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
グリーン購入	グリーン商品一覧表から選び購入する	21/46品目	小原 由美

### 地域貢献

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
アダプト制度	地域の道路・河川の清掃をする	年3回	堀千代

# 2 0 2 3 年 活 動 計 画 ②

## ● 土木工事 ・ 住宅リフォーム工事における行動指針

### 二酸化炭素排出量の削減

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
電気使用量	現場で必要ない時は使用をしないようにする	0.1%削減	山崎澄夫

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
ガソリン使用量	近隣の現場に行く際は、徒歩または自転車を利用する	0.1%削減	樽屋一雄
	現場ごとに車輻を決め使用台数を減らすようにする		

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
軽油使用量	重機による空ぶかしをしないようにする 車輻のアイドリングストップを励行する	0.1%削減	松尾 浩

### 環境配慮

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
土木・リフォーム工事	環境に配慮をした工事を施工する	1工事 3件以上	山崎澄夫 栗林英幸

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
ライフスタイルコンパス	お客様にライフスタイルコンパスを通じてECOのご提案をする	年 36件	堀尾 祐太

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
4Rリユース	現場で発生した土は、再利用をする	83%	舟谷優一
4Rリサイクル	現場で発生した建設副産物はリサイクルをする	100%	

環境方針	取組内容	2023年目標	責任者
ドブコ祭り	端材などを利用してお客様とDIYをする 端材などを無料であげる(イベント自粛中)	年1回(自粛中)	小原 由美

# 2024年度 活動計画

## ● 日常業務・土木工事・住宅リフォーム工事における行動指針

### 二酸化炭素排出量の削減



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
電気使用量	電気はこまめに消す 複合機は内蔵の人感センサーで必要のない時には自動で消灯し、稼働時間を抑え、無駄な電気代の削減をする 社内の照明をLEDに替える エアコンの温度は 夏は28℃ 冬は20℃に設定する エアコン稼働時はフィルター清掃を毎月する エアコン不要な時期はブレーカーは切る クールビズ、ウォームビズの徹底を推進する 現場で必要ない時は使用をしないようにする	現状維持 (2023年度実績) 16,971kWh	舟谷優一

環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
ガソリン使用量	燃費向上に直結するメンテナンスの実施 (タイヤの空気圧・エンジンオイル・バッテリー) マナー走行、アイドリングストップの推進をする (Ecoドライブ教育の徹底) 自主点検の実施を推進する 個人別使用量の管理をする 近隣の現場に行く際は、徒歩または自転車を利用する 現場ごとに車輛を決め、使用台数を減らすようにする	現状維持 (2023年度実績) 12602.89ℓ	松尾浩

### 水使用量の削減



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
節水	水道蛇口の漏水確認 (メーター器を確認) をする	現状維持 (2023年度実績) 477m <sup>3</sup>	堀千代

廃棄物排出量削減



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
一般廃棄物 (可燃物)	コピー用紙の裏紙活用、封筒の再利用、コーヒー豆やお茶など（入りかす）は畑の肥料	現状維持 (2023年度実績) 129.8kg	舟谷優一
一般廃棄物のリサイクル率	リサイクルできるものの分別を徹底する カン・ビン、ペットボトルは資源ゴミとして排出する 段ボール、新聞雑誌等の古紙リサイクル	100%	舟谷優一

グリーン購入率



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
グリーン購入	グリーン商品を優先して購入する	20/46品目	小原 由美

地域貢献



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
アダプト制度	地域の道路・河川の清掃をする	年3回	堀千代

環境配慮工事



環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
土木・リフォーム工事	環境に配慮をした工事を施工する	1工事 1取組以上	山崎澄夫 栗林英幸

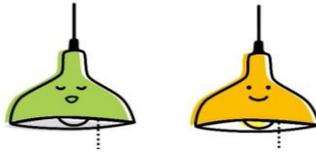
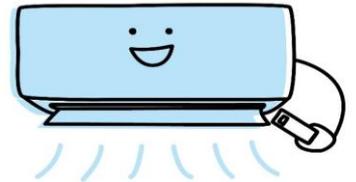
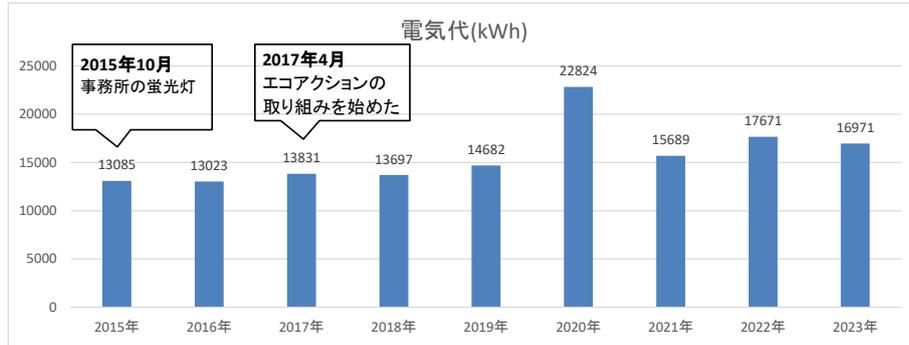
環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
4Rリユース	現場で発生した土は同じ現場で再利用、又は、リサイクル施設等へ搬出する	—	舟谷優一
4Rリサイクル	現場で発生するリサイクル可能な建設副産物はリサイクルをする	—	

環境方針	取組内容	2024年目標	責任者
ドブコ祭り	端材などを利用してお客様とDIYをする 端材などを無料であげる(イベント自粛中)	年1回(自粛中)	堀 千代

# 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ①

電気 【取組目標】 0.1%削減

担当 舟谷 優一



取組項目	
・	電気はこまめに消す
・	複合機を新しく導入し、電気だけではなく、金額の面でも削減を目指す。
・	エアコンの温度は夏は28℃冬は20℃に設定
・	エアコン稼働時はフィルター清掃を毎月する
・	エアコン不要な時期はブレードは落とす
・	カービス・ウォービスの徹底を推進
・	廊下の照明をLEDに替える



コミュニケーション議事録 開催日			
議題	電気の削減		
作成者	舟谷	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	舟谷 報告者 舟谷
議事			
取組結果の評価	<p>だんだんと夏が厚くなり、エアコンなどを付けないと危険なほど温暖化が進んでいます。それでも限界まで夏のエアコンは付けずに頑張っておりますが、目標を達成することは厳しくなっています。エアコンの効きを良くするために、できるだけこまめにフィルターの清掃をしているところは高評価です。</p>		
次年度の取組	<p>来年の夏は更に厳しい暑さが予想されます。社員の健康を損なわない程度に頑張っていきます。</p>		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ②

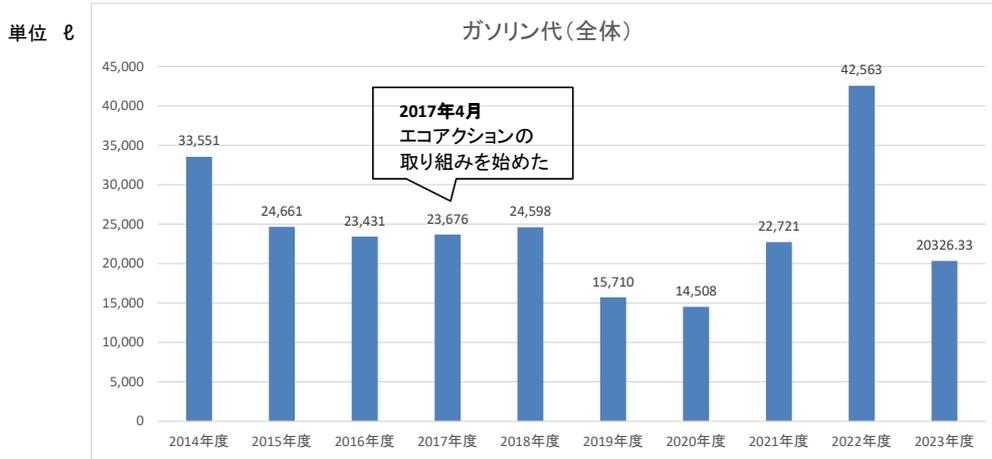
担当者

燃料 【取組目標】ガソリン 0.1%削減

松尾 浩



樽屋 一雄



<https://www.recoo.jp/ja/ecodrive/index.html>  
エコドライブのためにこのツールを使用します。

取組項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>マナー走行、アイドリングストップの推進</li> <li>自主点検の実施の推進</li> <li>個人別使用量の管理</li> <li>近隣の現場に行く際は、徒歩または自転車を利用</li> <li>現場ごとに車輛を決め乗りあって行く。</li> </ul>



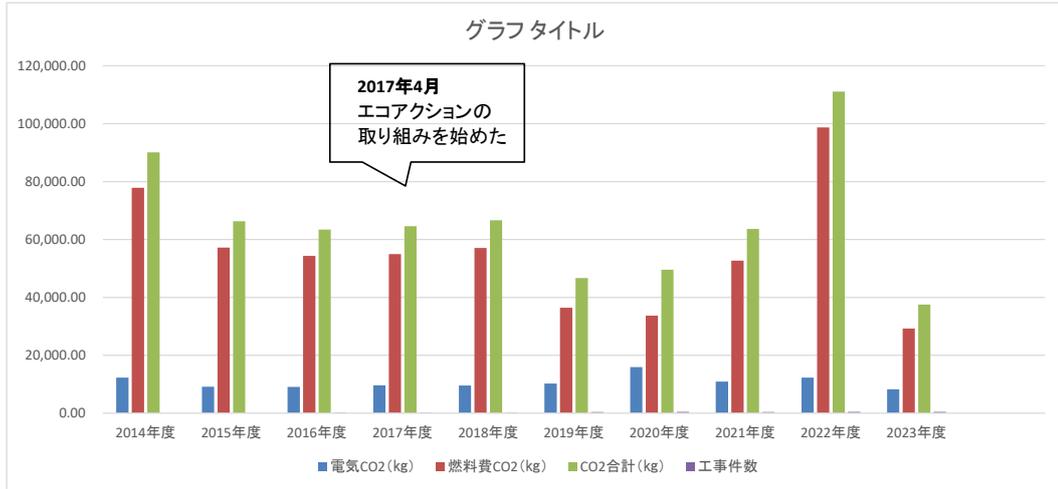
コミュニケーション議事録 開催日			
議題	ガソリンの削減について		
作成者	堀	開催日時	2024.2.20
出席者	松尾・樽屋	現場責任者	松尾・樽屋 報告者 松尾・樽屋
議事			
取組結果の評価	ガソリンの削減は、車で移動しないと仕事にならないため現状困難です。それにかわる削減はと考えると、やはりアイドリングストップだと思います。最近の車は自動で信号待ちのときはアイドリングストップになりますので、焦らず、信号待ちのときなどゆったりした気持ちでいることで少しでも削減につながれたと思います。		
次年度の取組	近場の現場など、まだ乗りあって行くというのが根付いてないので、作業員同士で意識が高まるように頑張ります。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ③

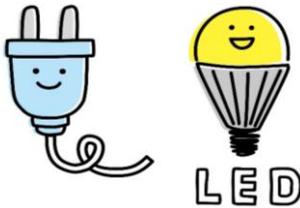


CO2 【取組目標】 0.1%削減

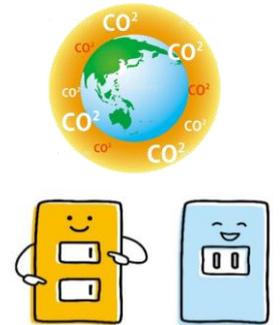
担当 舟谷 優一



### 節電 節水



取組項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>電気量の削減</li> <li>燃費量の削減</li> <li>アイドリングストップ・エコドライブの推奨</li> <li>社員への婚活（こいのわプロジェクト）推進</li> <li>土場での野菜作りで二酸化炭素削減</li> </ul>



コミュニケーション議事録		開催日	
議題	CO2削減		
作成者	舟谷	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	舟谷
		報告者	舟谷
議事			
取組結果の評価	<p>今期は橋梁下部工事があり、軽油の使用が増え、燃費も上がってしまいました。しかし、現場で軽油の使用はしかたがないので削減は困難です。電気、ガソリンに関しても同じです。そのため、二酸化炭素削減も困難ですが、社員の意識の高まりを少しずつですが感じています。土場での野菜作りも、少しながら二酸化炭素削減につながっています。</p>		
次年度の取組	<p>次年度も、電気・ガソリン・軽油は現場になくてはならないもので削減は難しいところですが、その中でも社員の意識を高め、削減に取り組んでいきたいと思ひます。これからも野菜作りを継続していきます。</p>		

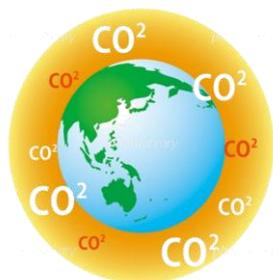
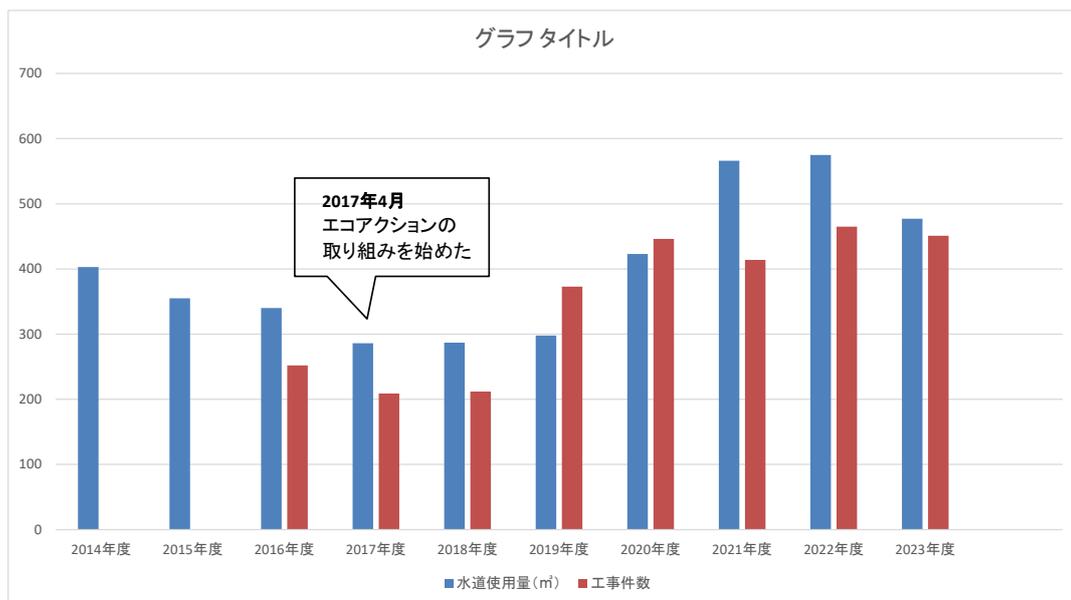
## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ④

節水 【取組目標】 0.1%削減

担当 堀 千代



単位 m<sup>3</sup>



取組項目
<ul style="list-style-type: none"> <li>資材置き場（土場）や現場では貯めている雨水を有効利用</li> <li>水道蛇口の漏水・出しっぱなしがないか確認（メーター器・水道代確認）</li> <li>タッチレス水栓の導入</li> </ul>

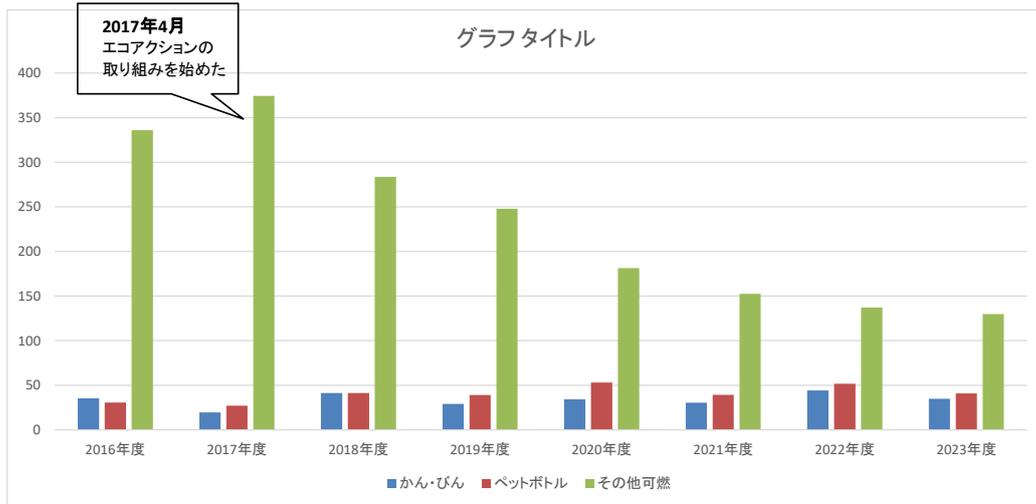


コミュニケーション議事録 開催日			
議題	節水		
作成者	堀	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	堀 報告者 堀
議事			
取組結果の評価	タッチレス水栓の導入で水の出っぱなしがなくなりました。 雨は少ないですが、現場の廃棄予定であった浴槽にためた水を再利用し、野菜作りをしています。 もちろん水道はぎていますが、そういった小さなことの積み重ねが良いと思います。		
次年度の取組	普段から会社全体で節水を心がけていますので、これからも継続していけたらと思います。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑤

一般廃棄物 【取組目標】 0.1%削減

担当 舟谷 優一



取組項目	
・	生ごみ処理機を導入し、出た生ごみは乾燥させ肥料として利用
・	水筒持参を推奨
・	出来る限りの分別を行い、資源にできる物はリサイクル
・	割りばしを使わず箸を利用

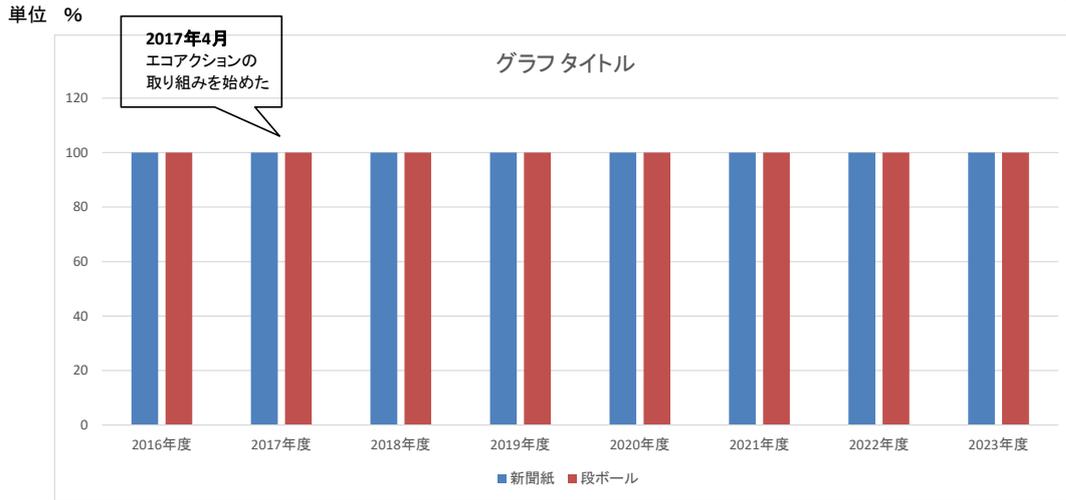
コミュニケーション議事録 開催日			
議題	廃棄物の削減について		
作成者	舟谷	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	舟谷
		報告者	舟谷
議事			
取組結果の評価	少しずつですが、社員の意識の高まりは肌で感じるようになりました。 が、温暖化が進んでいる昨今、猛暑の中での水分補給は必須ですので、夏のペットボトルの削減は なかなか難しいところではあります。 その中でも出来ることを探していきたいです。		
次年度の取組	まだまだ可燃ごみの分別が甘いところがありますので ゴミを回収したときに再度確認し、裏紙として使用できる紙類を分別したりと 分別が苦手な社員をフォローしていきたい。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑥

一般廃棄物 【取組目標】新聞紙、段ボール リサイクル 100%



担当 舟谷 優一



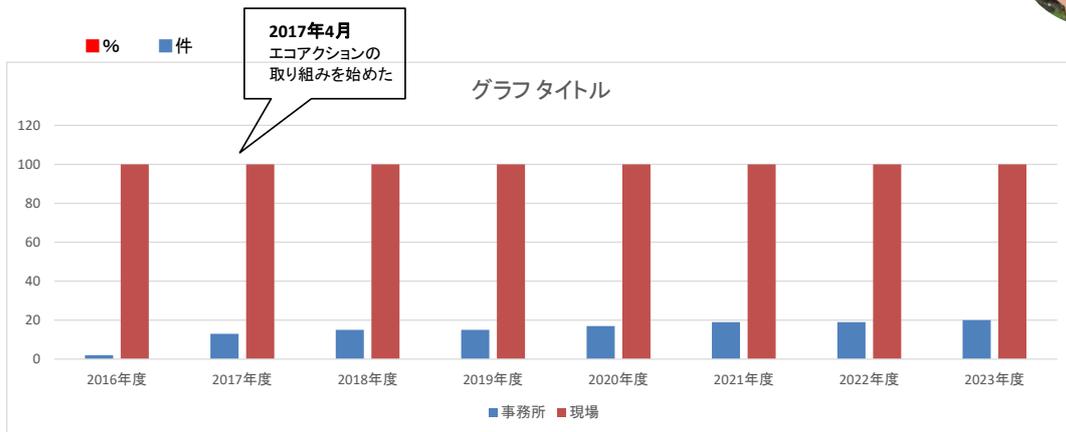
取組項目	
・新聞紙、雑誌、段ボールはリサイクル	

コミュニケーション議事録 開催日			
議題	一般廃棄物の削減		
作成者	舟谷	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	舟谷 報告者 舟谷
議事			
取組結果の評価	新聞・雑誌・カタログ・段ボールを回収業者に自己搬入しています。		
次年度の取組	この項目はリサイクル率100%を保持しておりますので、このまま次年度も続けていきます。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑦

グリーン購入の推進 【取組目標】 事務所 10品目 現場 100%

担当 堀 千代



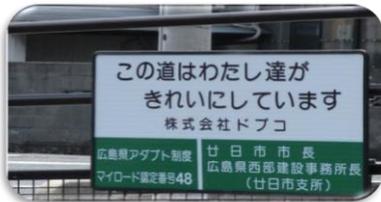
取組項目	
・事務所内ではエコマーク商品を積極的に購入	
・現場では再生資材を利用し100%購入	



コミュニケーション議事録 開催日				
議題	グリーン購入の推進			
作成者	堀	開催日時	2024.2.20	
出席者	堀	現場責任者	堀	報告者 堀
議事				
取組結果の評価	全開に引き続きグリーン購入・現場での再資源利用率100%を保持しています。			
次年度の取組	引き続きこの調子で頑張っていきたい。			

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑧

地域貢献 アダプト制度 【取組目標】 全体で 年3回 担当 堀 千代



取組項目	
・広島県主催のアダプト活動に登録しており年に3回道路及び川を清掃しています。	



コミュニケーション議事録 開催日			
議題	アダプト活動		
作成者	堀	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	堀
	報告者	堀	
議事			
取組結果の評価	<p>・広島県に登録してある清掃場所である大野アンダーの道路及び永慶寺川その大野アンダーにはアダプト活動登録会社としての看板を設置しており認知度アップ及び清掃している姿を地域の方の目にとまるというねらいもありますが自分たちの手で地域がきれいになっていく爽快感を身をもって感じています。</p>		
次年度の取組	次年度も年に3回のアダプトを継続して頑張ります。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑨

環境配慮工事 【取組目標】 現場の工事ごとに3件以上の配慮 担当者 堀尾 祐太



↑ 旧鳴川保育園解体工事  
他現場の急傾斜地崩壊対策工事で出た土砂を、解体工事の園庭に運び  
他現場土砂流用を行いました。

機械使用（低騒音・低排出ガス）・バックホウ（低騒音、低排出ガス）



↑ 現場周辺清掃



↑ 使用済ヘルメット回収



↑ 安全パトロール



取組項目
現場の工事ごとに3件の配慮

コミュニケーション議事録 開催日			
議題	環境配慮工事		
作成者	堀尾	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	堀尾
		報告者	堀尾
議事			
取組結果の評価	建設機械は低振動・低騒音・低排出ガス対策型・低燃費の機械を使用しました。 今年度は発生土を甘日市市内での豪雨災害場所に利用しました。 現場では、材料ごとに仕分けをし、片付け清掃を心がける 看板は本体の枠はそのまま利用し、板の部分のみ張替で経費削減にもつながっています。		
次年度の取組	次年度も引き続き頑張っていきます。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑩



担当者  
栗林 英幸



### 環境配慮工事及び地球に優しいリフォーム 【取組目標】現場の工事ごとに3件以上の配慮



↑ 現場内養生状況



↑ 現場内整理整頓



↑ ゴミの分別



↑ 二重窓インプラスで電気代削減



↑ トイレ取替で節水



↑ 玄関扉取替で断熱アップ



取組項目
現場の工事ごとに3件の配慮
リフォームするとSDGS



コミュニケーション議事録 開催日			
議題	環境配慮工事及びSDGS		
作成者	栗林	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	栗林
		報告者	栗林
議事			
取組結果の評価	環境配慮に伴いリフォームの現場での清掃及び養生・ごみの分別はしっかりできている。 リフォームすることによりSDGSもクリア。 今ある窓の内側にもう一つ窓をつけることにより、断熱・防音効果に繋がります。 玄関扉も断熱仕様を選ぶことにより、光熱費の削減につながります。 トイレの取替も昔の水の使用量に比べ節水に繋がっておりお客様にも地球にも優しいです。 (20年前は1回1.0L以上 現在は1回3.3L)		
次年度の取組	次年度もお客様によりよい提案をし、全てを最新にというわけではありませんが 省けるもの、得をすることを頭に入れ、よりよい暮らしに繋がるようお客様に提案していきます。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑪

担当 堀尾 祐太



ライフスタイルコンパス 【取組目標】 年 24件



↑ ライフスタイルコンパス  
(お客様が本当に暮らしたいお家分かる深層心理テスト)

↑ 結果は羅針盤のようになっています

取組項目	
	お客様とライフスタイルコンパスを通じてECOの提案。
	ライフスタイルコンパス年2件

コミュニケーション議事録 開催日					
議題	ライフスタイルコンパス				
作成者	堀尾	開催日時	2024.2.20		
出席者	堀	現場責任者	堀尾	報告者	堀尾
議事					
取組結果の評価	今年度はコンパス使用が1件と少なかった。 このコンパスでお客様の深層心理が分かり、それに伴いどんなリフォームがしたいのかが分かり、どんな商品を提案すれば良いのか出てくるので、どんどん活用していきたい。				
次年度の取組	今年度はコンパス使用が少なかったため、次年度は目標の年2回を上回れるように頑張りたい。				

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑫

4R 再利用 【取組目標】 82%

担当 堀 千代



現場名 丸石地区急傾斜地崩壊対策工事



↑ 現場から発生した発生土を再利用

取組項目
現場にて発生した土を現場内利用及び災害現場で再利用しました。

コミュニケーション議事録		開催日	
議題	4R		
作成者	堀	開催日時	2024.2.20
出席者	堀	現場責任者	堀
		報告者	堀
議事			
取組結果の評価	4R（リフューズ発生回避・リデュース排出制御・リユース再利用・リサイクル再資源化）をスローガンに無駄なく使えるものは再利用しています。 現場で出た発生土はその現場で再利用や砕石も再生砕石を使用し無駄なく使用しています。		
次年度の取組	次年度も変わらず4Rを頭におき続けていきます。		

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑬

4R 再資源化 【取組目標】 100% 担当 舟谷 優一



4月～3月までの産業廃棄物の集計表と再生資源化表

※添付書類参照

取組項目
再資源になるものは100%

コミュニケーション議事録 開催日				
議題	4月～3月までの産業廃棄物の集計表と再生資源化表			
作成者	舟谷	開催日時	2024.2.20	
出席者	堀	現場責任者	舟谷	報告者 舟谷
議事				
取組結果の評価	目標は達成できました。 現場が動いている以上、数量を減らすことは難しく逆に増えています このまま継続していきたいです。7			
次年度の取組	協力的会社や地元企業と協力し、貢献できるように努力します。 このまま次年度も継続していきたいです。			

## 環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容 ⑭

ドブコ祭り 【取組目標】 年 1回

担当 小原 由美



コロナ禍でイベントがまだ開催できていないため、会社で行っているコロナ対策についてをまとめました。



↑ 協力業者さまの検温風景



↑ マスク・消毒・アクリルパネル



↑ ハンドソープ・ペーパータオル



↑ タッチレス水栓

取組項目
コロナ禍でのマスク・手洗い・消毒薬を設置してます
来店された協力業者さまには検温の協力をお願いしてまいります
アクリルパネルを設置して飛沫防止に努めています
接触感染を防ぐため、手をかざすとハンドソープが出てきます
タッチレス水栓で人との接触を避け、なおかつ節水に努めます

担当者のひとこと
前年度に引き続き、コロナの影響で、今年度はイベントの予定すら立ってはいません。
早くコロナが落ち着き、イベントが開催できるように今はただ願うだけです。

コミュニケーション議事録 開催日				
議題				
作成者		開催日時		
出席者		現場責任者	報告者	
議事				
取組結果の評価	-----			
	-----			
	-----			
	-----			
次年度の取組	-----			
	-----			
	-----			
現場責任者コメント	-----			

## 環境関連法規の遵守状況

環境関連法規	適用条項	要求事項	遵守状況
廃棄物処理法	第3条	委託基準 委託先の許可確認 委託契約の締結	適
	第12条第2項	産業廃棄物保管基準	適
	第12条の2	事業者の特別管理産業廃棄物に係る処理	適
	第12条の3	マニフェスト票の回収・照合の写しを受けるまでの期間	適
	第12条の3第1項	マニフェスト票の交付	適
	第12条の3第5項	マニフェスト票の写しの保管期間	適
	第12条の3第6項	マニフェスト票に関する知事への定期報告	適
	第12条の10	多量排出事業者の処理計画に関する手続き 再委託基準の遵守	適
	第14条第13項	処理困難通知の受理	適
	第16条の2	野外焼却の禁止	適
	第21条3の3	下請人が産業廃棄物処理基準を遵守して、運搬できる	適
第21条3の2	元請人だけではなく下請人も保管基準を遵守	適	
労働安全衛生法	第5条	解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業 レベル1の場合 計画届提出	適
	第6条～第9条 第40条～第43条	解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業 レベル2の場合 計画届提出、作業主任者の選定 事前調査結果等の表示 隔離作業範囲の拡大と義務の強化 作業環境測定 健康診断等 記録の保存	適
指定副産物利用促進省令	第9条	指定副産物に係る搬出量と再資源化施設への搬出量等計画の作成	適
再生資源利用省令	第113号	指定建設資材と再生資源の利用量の把握等による計画の作成と実施記録の保存	適
リサイクル法	第4条第1項	発生抑制 再利用 再生利用 再資源化努力	適
建設リサイクル法	第12条	特定建設資材の再資源化	適
	広島県に遵守する	再資源化された建設資材の使用	適
	第55号	解体工事事業許可の取得	適
	第13条	元請業者の書面の交付	適
	第12条2項	下請業者への告知	適
		下請負人に対する元請業者の指導	適
第10条	計画等の届出	適	
容器包装リサイクル法	第13条	容器包装廃棄物を適正に分別排出する	適
家電リサイクル法	第6条	小売店へ料金を支払い引き渡す又は自治体指定の方法で処理する	適
小型家電リサイクル法	第6条	国の認定を受けた業者へ引き渡し処理する	適
建設廃棄物処理指針	第13条の2	マニフェストに基づく適正処理の実施	適
建設副産物適正処理推進要綱	遵守	発注者との連絡調整・管理及び施工体制の整備・協力業者の指導等 実施状況の記録を1年間保管	適
建設業に係る特定地域における自動車排出窒素酸化物の排出の抑制を図るための指針	遵守	自動車使用の合理化および効率化、運転者への教育、運送手段改善 アイドリングストップの励行	適
オフロード法	第18条第1項	適合証明	適
建築基準法	第8条	石綿含有建材の使用禁止	適
	第20条の6	クロルビリホス添加建材の使用禁止	適
	第20条の7	ホルムアルデヒドに関する規制	適
排出ガス対策型建設機械普及促進規程	第249条	排出ガス対策型であることの確認	適
騒音規制法	第1条	届出書提出	適
		作業敷地境界にて85デシベル以下	適
振動規制法	第1条	届出書提出	適
		作業敷地境界にて75デシベル以下	適
セメント及びセメント系の固材材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要綱	第16条の1	六価クロム溶出試験の実施	適
消防法	第9条の4	少量危険物の貯蔵・取扱の基準 市町村条例で定める届出	該当なし
建築物省エネ法	第53号	特定建築物を除く300㎡以上の建築物 計画届出	該当なし
道路交通法、道路法	第47条第1項	積載基準の遵守	適
建築工事公衆災害防止対策要綱（建築・土木）	第72 第73 第74	【地盤沈下】 付近居住者等への周知・埋設物の確認 土留工の管理 排水処理、杭鋼矢板の引抜き埋戻し時の地盤沈下防止の処置 掘削土排水時の塵芥・騒音防止の設置	適
	第17条	【電波障害】 受信障害除去対策を講ずる場合は、法に基づく届出や申請、並びにNHKへの届出等が必要	適
	第12条	【風塵対策】 付近居住者等への周知・現場に水をまく	適
作業所で同意するその他の要求事項	第5条の2第1項 土木工事仕様書遵守	廃棄物の発生抑制グリーン製品の使用に関する仕様書の該当部分をマークする 時間外での作業は事前に連絡する 19時以降禁止	適
	第9項	粉塵の発生防止 アイドリングストップ	適
	土木工事仕様書遵守	発注者からの要望	適
フロン排出抑制法	第5条第2項	第一種特定製品の簡易点検記録 3ヶ月に1回	適
大気汚染防止法	第18条の15	当該解体等工事が特定工事に該当するか否かについてを設計図書、その他書面による調査	適

- 当社に適用となる主な環境法等は以上のとおりで、いずれの法規においても、法令を遵守し適切な施工・管理を行っており法令に抵触・違反はありませんでした。  
また、過去3年間にわたって訴訟もありませんでした。

## 代表者による全体評価と見直し結果

- 今年度も「今、私たちが地域の為になにができるか」を合言葉に取り組んできました。少しずつ社員も増え、電力・燃料・水道等が必然的に増えていく中、どうしたら節電・削減に繋がるんだろうと社員一人一人が考え、取り組んでいく姿勢を感じました。今まで以上の努力が必要だが、少しでもエコに繋がるように頑張っていきたい。

項目	見直し	評価
電力	見直しあり	人数が増えたため電力を抑えるのは難しいが社員全員で意識を高く持つ。現場は低燃費発電機の使用を推進する。
燃料	見直しあり	現場は重機などの燃料である軽油の使用量や移動のためのガソリンの割合が大きいので、現場社員と一緒に考えながら削減への意識改革を行っていく。
排水量	一部見直しあり	人数が増え、給排水の増加はいたしかたないが社員一丸となり、できるだけ節水に努める。
CO2排出量	見直しあり	事務所に関しては問題なく良好である。現場はCO2排出量削減には限界があるので意識を持ち現状維持を心掛ける。
一般廃棄物処理量	問題なし 良好である	前回はその他可燃の大幅な削減ができていたので今後も継続していく。今年度もマイボトル・自炊の推進を進めていき、かん・ピン・ペットボトル・プラスチックの削減を行っていきたい。

- 今年度も社員ひとりひとりが高い意識を持ち、地球に優しい企業を目指します。また地域の方とコミュニケーションをとり、貢献するという気持ちを忘れず取り組みます。
- 今後も環境負荷の低減、廃棄物の削減を行い環境に関する法規則の遵守を徹底していきたくております。社外への発信や・環境・エコ商品を積極的にお客様に提案し、更なる環境への取組の強化に努めます。